



## 行政職

### 福祉保健部 社会福祉課 (平成25年度入庁)

#### 担当している業務の内容

社会福祉課では、障がい者福祉と生活保護に関する相談や事務手続きを取り扱っています。心身に障害を持つ人や経済的に困窮した人の生活を支援する部署であり、射水市の市民の生活を支える上で重要な役割を担っています。

私は、その中の障がい福祉係で障がい者手帳の交付、自立支援医療の給付にまつわる事務を主に担当しています。事務処理だけでなく、窓口や電話での問い合わせへの対応も並行して行うので、とても市民との距離が近い職場だと思います。

#### 仕事のやりがい

市の職員に対する市民の期待はとても大きく、完璧に仕事できて当然と思われがちなので、プレッシャーがかかることもあります。しかしその分、自分で工夫して取り組んだ業務がミスなく達成できたときは大きな達成感を得られます。また、窓口や電話で対応する際には正確な知識が求められます。自ら勉強し得た知識をもって、わかりやすく伝わりやすいように考えて対応した結果、市民から「ありがとう。」と言われると、またがんばろうという前向きな気持ちになります。

#### ある1日のスケジュール

- 8:30 メール・庁内掲示板チェック
- 9:00 事務処理・電話対応
- 12:00 昼休み
- 13:00 会議準備
- 13:30 就労支援部会(会議)
- 16:00 事務処理・電話対応
- 17:15 退勤

#### 職場の雰囲気

社会福祉課は福祉という部署柄か女性の職員が比較的多く、困ったことがあればすぐ先輩や上司に相談できる雰囲気を持っています。また、窓口が近く、電話での問い合わせも多いので常に誰かの声が聞こえる場所でもあります。隣から聞こえる会話の内容を推測して助け船を出すことも少なくありません。市民に対してだけでなく、職員同士でもお互いを支え合い、感謝し合い、笑い合うことの多い職場です。

#### メッセージ

これをご覧になっているあなたは、射水市で働くということに対し、どんなイメージを持っていますか？楽、つらい、簡単、難しい、人それぞれでしょうが、実際に仕事をしてみると、その仕事の幅広さに驚かされると思います。市役所の仕事は、本当に様々な面から市民の生活、地域の日常を支えています。職員一人一人が、その一端を担うことを私は誇りに思い、嬉しくも感じています。射水市をより魅力的で住みよい街にするため、一緒にがんばりましょう。